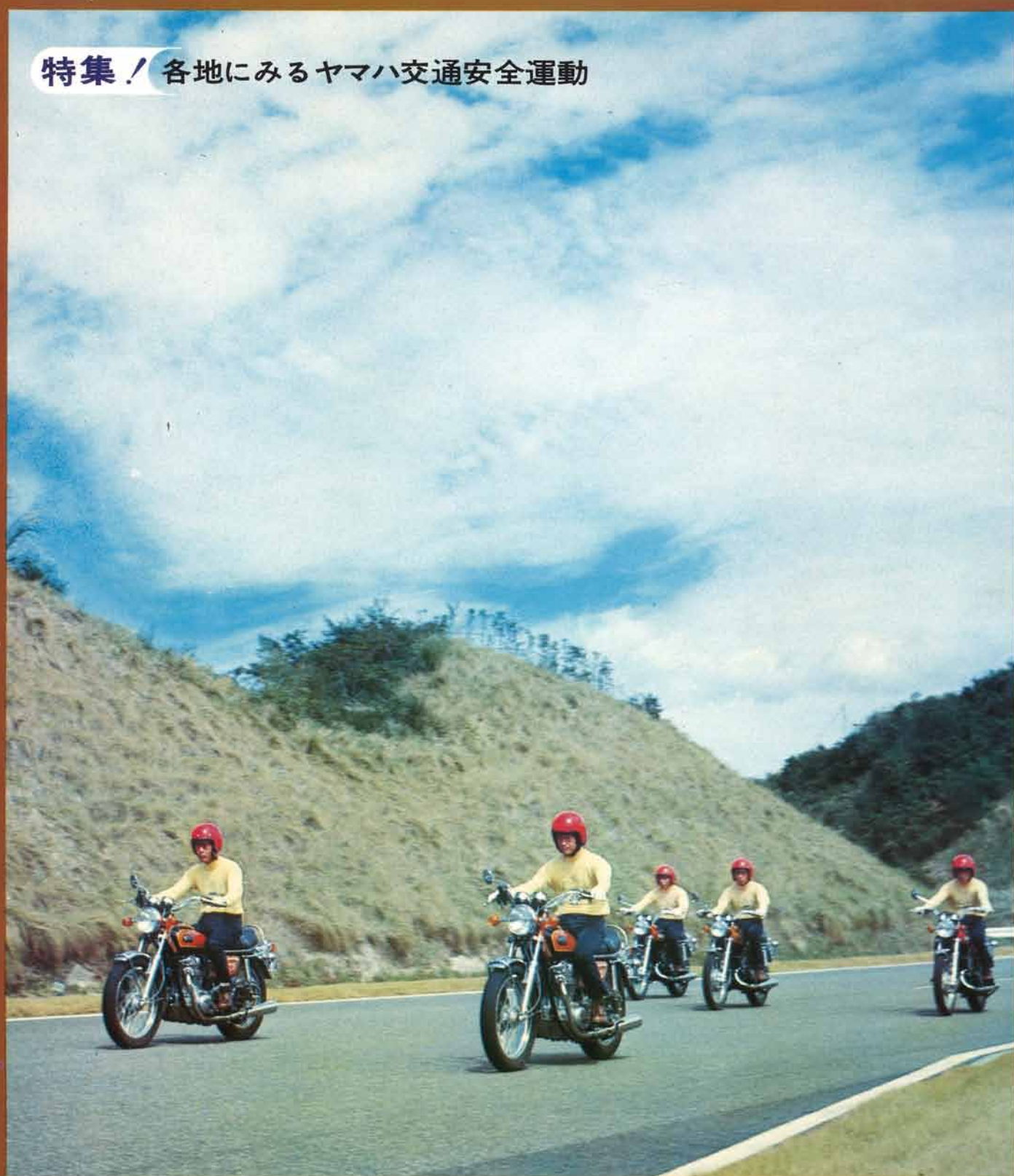


ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.101

'71 **11** NOV.

特集！各地にみるヤマハ交通安全運動

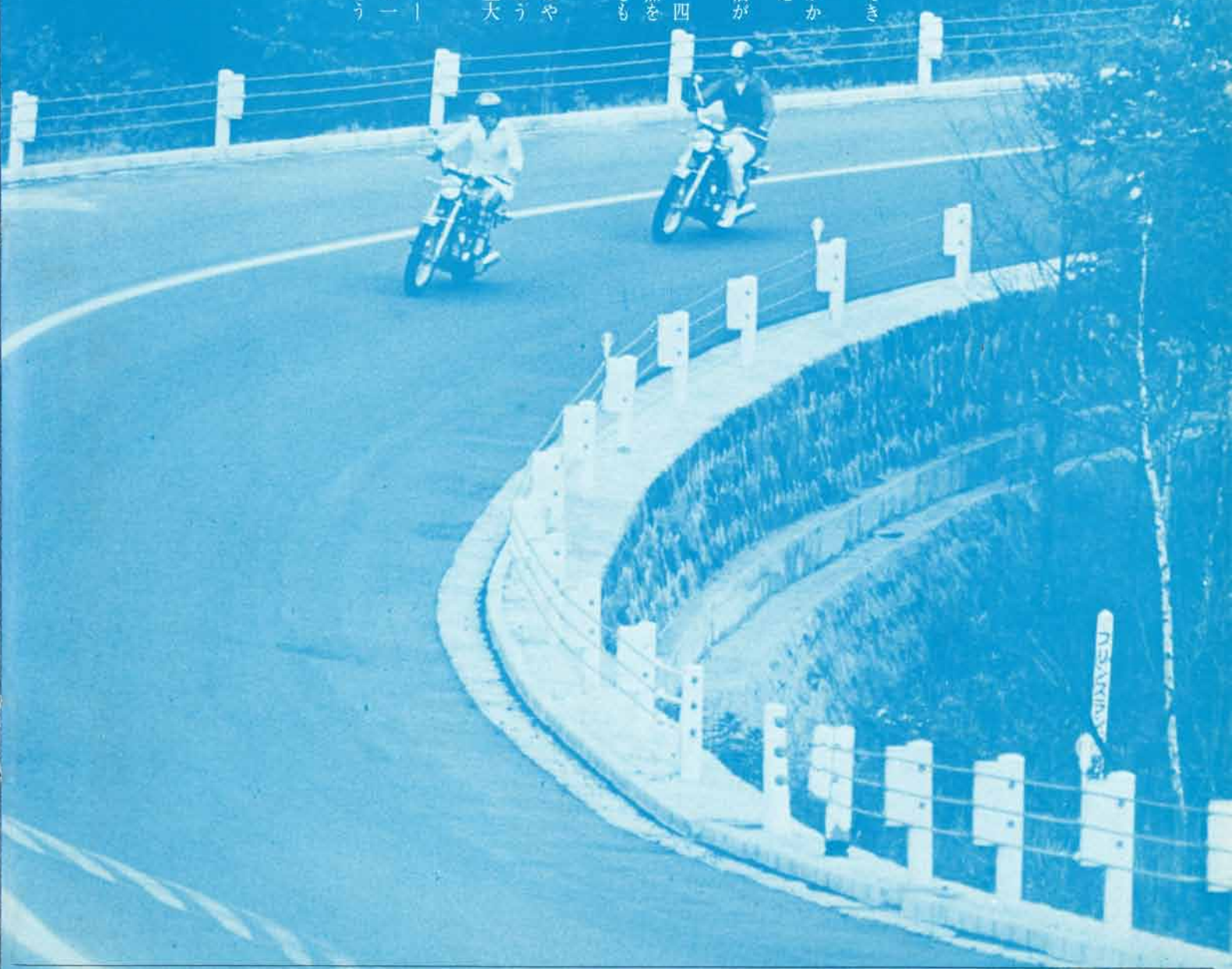


11月の カレンダー

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

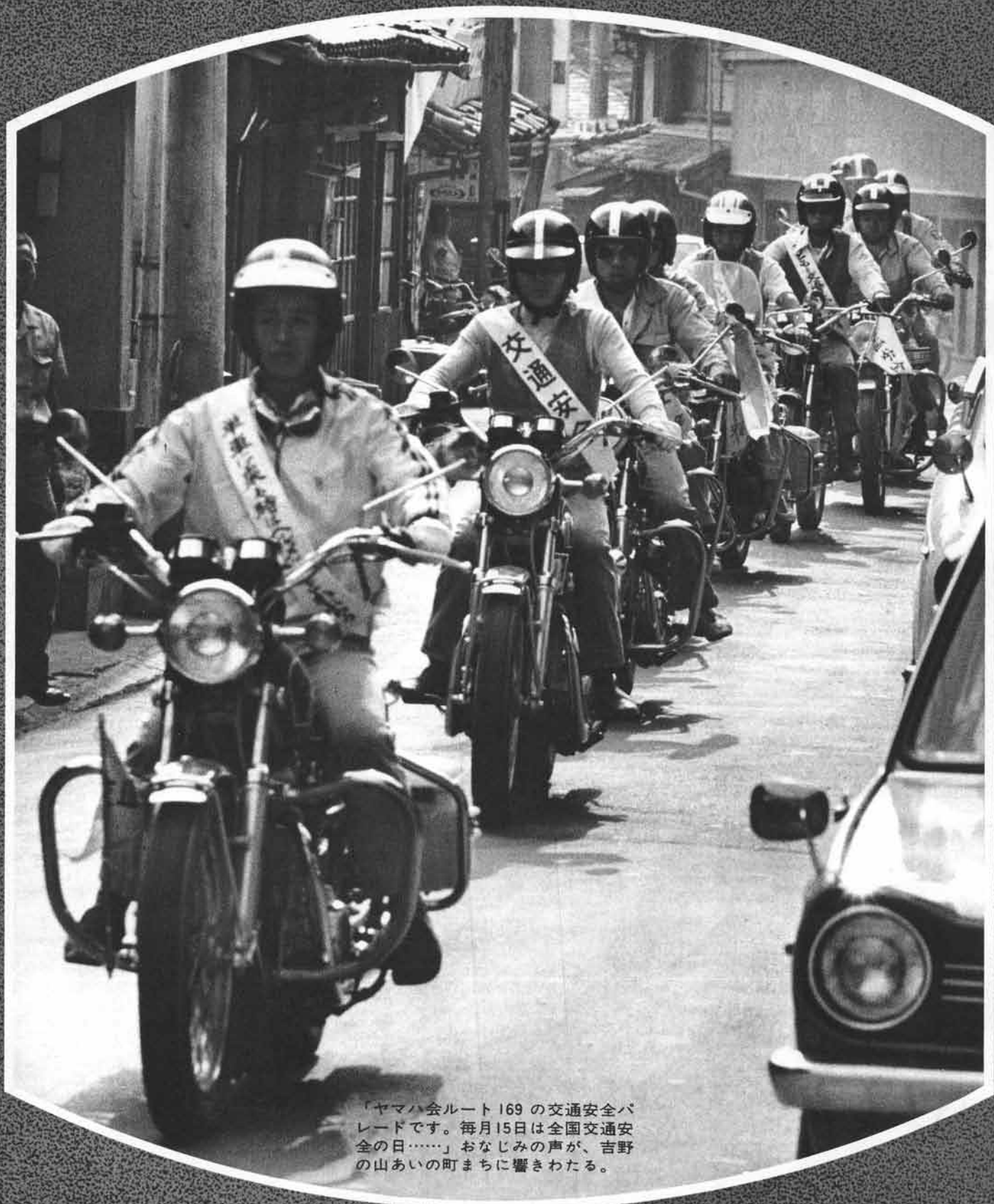
秋たけなわ——
しかし冬はもうそこまでやってきています。
そろそろ冬仕度の準備にとりかか
らねばならぬ季節となりました。
北海道ではストロップのある生活が
はじまっています。
南北に細長い日本の地形では、四
季のずれがそれぞれ美しい自然を
おりなし、生活の変化に趣きをも
たらしています。
新型スノーモビルも登場し、はや
くも出荷がはじまれば、いっぽう
では深まる秋にSLの行事が盛大
に展開されています。
日本グランフリに、自動車ショー
に、今年のカレンダーも最後の一
枚を残すのみとなりました。どう
ぞご拡売におはげみください。



12月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

▶ヤマハスポーツクラブ・ルート169

交通安全PRに大活躍!



「ヤマハ会ルート169の交通安全パレードです。毎月15日は全国交通安全の日……」おなじみの声が、吉野の山あいの町まちに響きわたる。

「ヤマハ交通安全教室」に代表される、ヤマハとお店が一体となつての交通安全に対する積極的な働きかけが、社会的にも大きな注目を集めています。

「運転免許教室」で正しく免許を取得し、「スポーツ教室」や「トレール教室」で基本的な操縦技術と健全なオートバイの楽しみ方をマスターした、若いお客さまがどんどん増えているためです。

最近では、お店のスポーツクラブでも、スポーツレジャーを大いにエンジョイしようという反面、社会に役立つ活動を積極的に展開しているところが目立っています。ここに紹介する「ルート169の交通安全パレード」もそのひとつ、お店のクラブでもこんな有益なプランを立ててみてはいかがですか。

奈良県吉野郡川上村の中川モータースさんのスポーツクラブ「ルート169」では、毎月15日の全国交通安全の日に、地元の吉野警察に協力し、交通安全パレードを行なっています。

「クラブの活動としてツーリングばかりでは意味がない」「また、小さな部落なので、オートバイで村中を走りまわっていると、乗らない人の批判の的にもなりかねない」というわけで、「何かいいことをしよう」と衆議一決、交通安全に一役買うことになったわけです。

おかげで、千七百戸の川上村のオートバイ普及率は、二軒に一台というほど増え、さらに交通事故もグンと減少するなど大きな成果を見せています。

所轄の吉野警察では「民間の協力で、交通

取締りがしやすくなりました。他の者が無謀な運転をしていけば、同じオートバイ仲間だって、交通安全に熱心な人たちがあんなにいるじゃないかといえは、ほとんどの人が納得してくれる」というほど。

また、お店のご主人・中川秀雄さんも「こういう運動をしていると、オートバイ好きな人とすぐく接触する機会が多くなっていいですね。数年前までは、こんな山の中でスポーツ車なんて考えられなかったのが、いまでは一二五cc以上が五百台にもなっています。売り上げも毎月のベースが、かつては考えもしなかったほどに伸びています。僻地ですからニューモデルなんかも展示しておくだけではダメ、積極的に見込みのあるお客さまに、見たり、乗ったりしてもらわなくては。その意味でも、新車をおろして交通安全パレードに使ったりするのは有効です」とパレードは一石何鳥もの効果を上げています。



パトカーを先頭に、ロードマスターのパレードは、交通安全に大きく貢献している。



昔ながらの吉野の町なみに行く、町の人たちにも、手をふって迎える子供たちにも、もうすっかりおなじみだ。



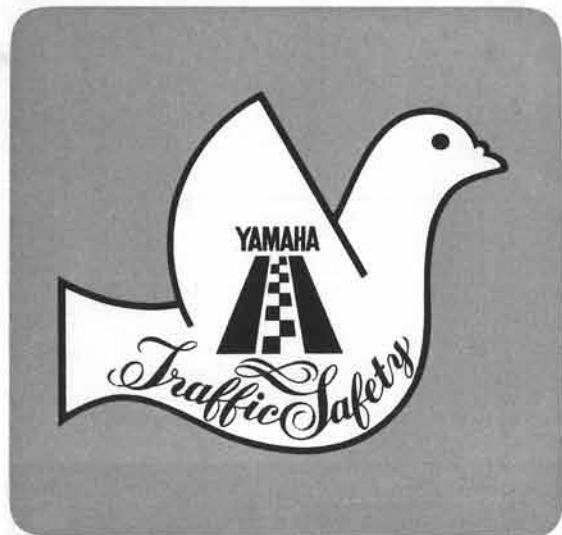
「模範となるオレたちの服装がいいかげんでは……」と、出発前のチェックも入念。



15日が平日のときは、職場でも理解してくれ、仕事を休んでもパレードに参加する仲間たち、吉野署のお巡りさんとの意気もピッタリ。



白バイのお巡りさんを囲んで、正しい乗り方のディスカッション。つねに研究はおこたらない。



「吉野の交通安全はオレたちの手から！」とファイトいっばいのメンバーたち。

▲コース途中の吉野神社に詣でて、安全祈願。

お守りつけて、念には念を。▶



参詣もすませ、身も心もスッキリと、次のパレードに向かう。「いつもこんな気分で運転したら交通事故なんかなくなるだろうな」右端が、中川秀雄さん。



町から、村から一日35kmをパレード、もちろん雨でも欠かさない。おかげでライダーに対する認識も大いに高まっている。



子供たちの人気者

解体部品でつくった交通安全ロボット

仕事のあいまをみても、オートバイの中古部品を利用してみごとにロボットをつくりあげた販売店さんがあります。

東京都世田ヶ谷区豪徳寺の手沢商会さんです。お店の近くは都内でも指折りの交通主要路で知られている世田ヶ谷通りと甲州街道を結んでおり、細い路地も四輪車の往来がはげしいところ。このため小学校に通う児童の交通安全には町ぐるみの体制がとられているほどです。そんな中で、手沢さんは仕事と関連したことで何か協力できないものかと考え、思いついたのが交通安全ロボットというわけです。

町にはよくお巡りさんの無表情なロボット

が立てられています。この手沢製のロボットは、もつとユーモラスで、楽しく、しかも人の目につくものになっています。それというのも、オートバイの解体部品を使って、いまはやりのSF怪獣に似た姿をつくりだしているからでしょう。使われた部品はメイトやYG1の燃料タンク、マフラーなどで、出来栄はご覧のとおり立派なもの。

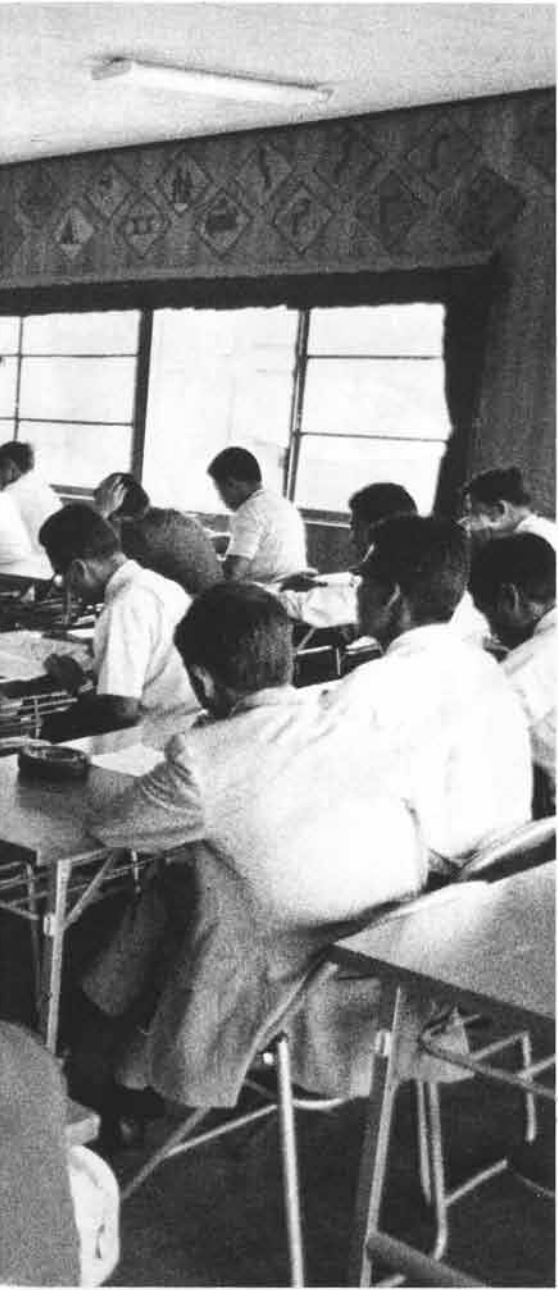
子供たちが名づけたこのロボットの愛称は「バルタン星人」。

毎朝、通学時間になると、北沢警察署の交通安全指導員をしている手沢さんと共に、通行のドライバーに交通安全を呼びかけ、子供たちの人気をあつめています。

子供たちの人気者。左が製作者の手沢商会・手沢正雄さん。



交通法規の解釈に独断は禁物。復習しながら問題を提起したりもする。



テキストを前に熱の入った講義がつづく



「安全」という、このなによりも大切なことを主題に、ヤマハは販売店のみなさまと共に積極的に取組んできました。オートループに乗ってヘルメットをかぶろう」のキャッチフレーズで、一連の安全PR活動をまっさきにすすめ、「ヤマハ交通安全教室」を設置して、運転技術を高める「トレール教室」、無免許運転の防止と、正しい乗り方講習の「運転免許教室」、そしてオートバイを安全に楽しむ各種の「スポーツ教室」の開催など、みな安全第一を考えて実施してきている企業活動です。

さらにまた、ヤマハでは販売の第一戦に立つみなさまの活動に協力し、よりよい市場環境づくりに励んでいます。

ここにご紹介する二輪車安全運転普及の指導員研修はその一環です。

「トレール教室」や「運転免許教室」、さらにはラリー、ジムカーナ、モトクロスなど各種の「スポーツ教室」で常に先頭に立ち、文字どおり指導的な役割を果たして安全思想の普及をかって出ている指導員も、そのうら側では、講義や実技について互いに研さんを重ねているのです。

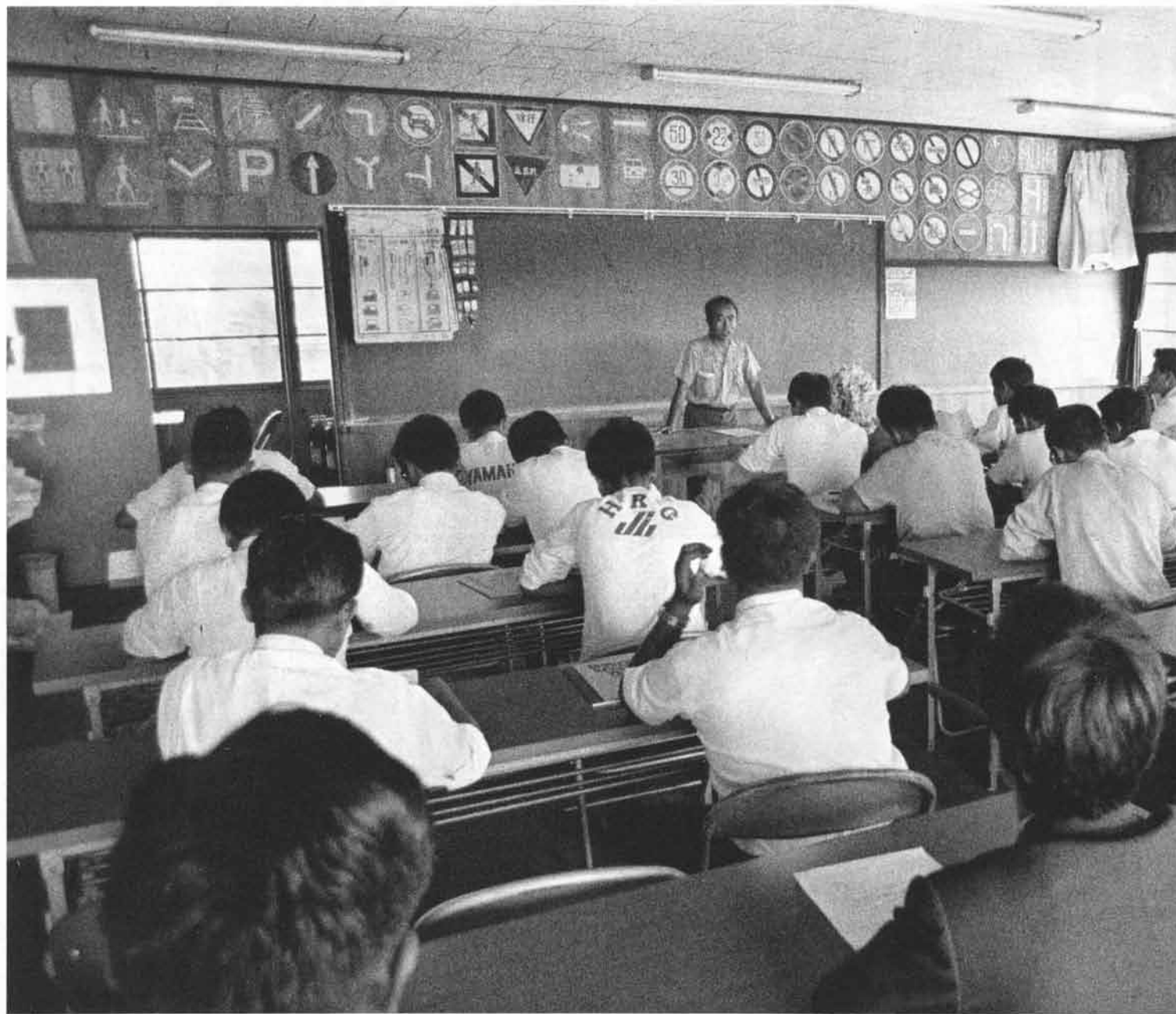
こうした研修があつてこそ、お客さまと一体の、実のある催しものがひらかれ、楽しい雰囲気のもとに安全思想がひろめられていくのです。

お店の講習会その他の催しものを開催するについてどうぞ指導員の働きにご期待下さい。

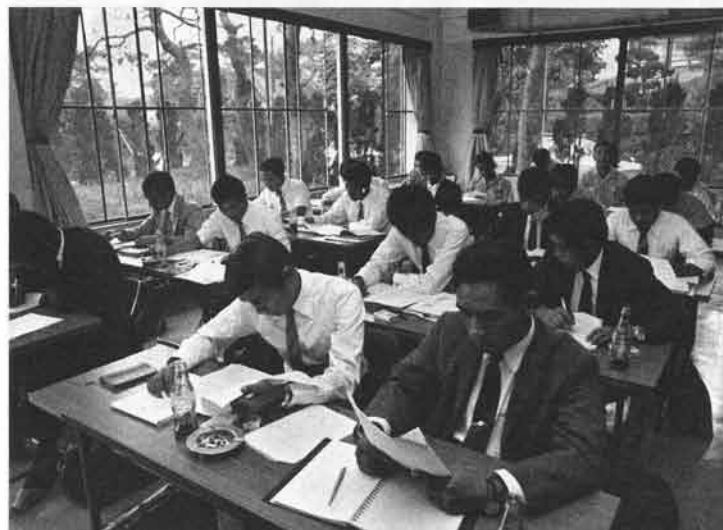


フィルムを見ながら、それぞれの状況を頭に描いて質疑応答。

使命感に燃えて 特訓をうけるインストラクター



自動車教習所を借りきって実技の総仕上げ。説明の要領をつめこむ。



モデルになったり、講師になったり、いかにしたら大きな効果があげられるかを検討。

● 二輪車安全運転コンテスト全国大会で成果を披露 役立つ正しい乗り方講習会



二輪車安全運転コンテスト全国大会が10月3日、東京府中の警視庁運転免許試験場で行なわれました。

このコンテストは二輪車の安全運転技術の向上と、交通徳普及徹底を図り、交通事故を防止することを目的に、毎年一度ひらかれているもので、今大会には全国41都道府県より、厳しい予選を勝ち抜いた一四三名の優秀ライダーが、50cc以下、51cc〜250cc、251cc以上の三クラスに別れてそれぞれ自慢の腕を競い合いました。

結果は、50cc以下のクラスではヤマハメイトに乗った菅井敏治さん（広島）が優勝、六位には、この大会にたった二人出場した女性ライダーの一人、後藤静子さん（大分）がヤ

マハ50で男性をおさえてみごと入賞、51cc〜250ccクラスでは、鈴木厚子さん（新潟）がヤマハスポーツ90で優勝、菊島博文さん（山梨）がヤマハDX250で三位、251cc以上のクラスでは松井博一さん（京都）がヤマハRX350で二位、押見勝彦さん（新潟）が同じくRXで三位とヤマハに乗ったライダーが大活躍し、入賞者十八名のうち八名までの好成绩で関係者の注目を浴びました。

51cc〜250ccクラスで優勝した鈴木さんは、「非常に難しいコースだったが、ヤマハ交通安全教室で修得した正しい乗り方が役立ち、念願の優勝を果せました」と語り、あらためてヤマハ交通安全教室のすばらしい成果が話題となったものでした。





◆ コンテストは一種のトライアル。法規を守って安全運転のほか、操縦性の信頼度も試される。これは坂道の往復スラローム。



▶ 女性も二名が参加。メイトでみこと六位に入賞の後藤静子さん(大分)
 ▲ 好成績をあげた新潟地区代表。DX250で優勝した鈴木厚さん(右から二人目)を囲んでハイパチリ。



足で集めた東京の二輪車界の話題です。時代を先取りしている東京の状況をすばやくキャッチし、お店へのお客さま対策も、先手先手をとってください。

最近の交通事情の実情をかんがみ、交通事故を防止し、その他交通の安全と円滑を図り、および道路の交通に起因する障害の防止に資するため——ということと、またまた道路交通法の一部が改正されました。二輪車を販売するわれわれにとって非常に大きな重要なことです。そこで今号は道交法の改正について取上げました。

交通ルールの総元締め「道交法」の一部改正案が国会を通過、六カ月の猶余期間が終わるこの十二月一日からいよいよ実施の運びとなります。

改正のねらいは、交通事故の防止、過密化するいっぽうの都市交通の円滑化、歩行者通行の安全、交通ルールの周知徹底を期すためのもので、運転者側にはさらにきびしい条件も課せられています。

たとえば、歩行者の側方を通過するときは歩行者との間に安全な間隔を保つこと。また安全な間隔を保てないときは徐行すること。

駐車時間の制限（一時間以上の駐車禁止）の効果をおげるためのパーキングメーターの復活（規定時間を過ぎると駐車違反となる）。危険防止のためを除いて急ブレーキを禁止し、進路の変更をみだりにしないよう規制する。車両から離れるときは、その車両が他人に無断で使用できないよう必要な措置を講ずる。高速道路では、運転者はもちろん同乗者もシートベルトを装着する——などが義務づけられているのです。

これらの規制に付随して、販売店側がもつ

とも関心をはらわなければならぬことは、二輪車の運転免許取得条件が従来よりもさらにきびしくなるということです。

免許試験の内容の変更については来年四月一日からということになっていますが、すでにその動きはいろいろとあらわれ、新聞紙面をにぎわしているものもあります。

現行の二輪車の運転免許は原付免許と二輪免許の二本建てで、二輪免許をもてば五〇ccはもとより二二〇cc、あるいはそれ以上でも二輪車であるかぎり運転できる仕組みになっています。

ところが、最近の若いお客さまの傾向は小排気量車より大排気量車にあり、運転技術がともなわれない人でもつい重量車の魅力にひかれて大排気量車に乗りがちです。

このため大型車による交通事故も最近になって急速に増加してきており、社会問題化してきています。警察庁でもこのような事態を重視し、事故防止の観点から二輪免許の技能試験をきびしい内容にすることに踏みきろうとしています。

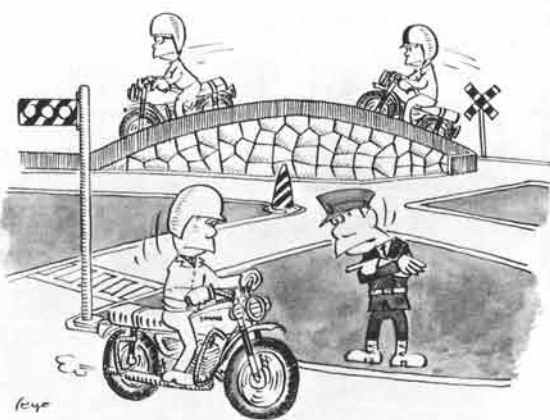
たとえば試験走行の距離を延長、車両の制御能力を正確につかむよう技能試験を強化するなどです。

また一部の学識経験者などの間からは二輪免許を五〇cc〜一二五ccまでの小型と、一二五ccを越えるものとの大型とに二分割し、さらに小型二輪の免許をとって一定の経験日数を積まなければ大型二輪を受けられないという案も出ているほどです。

いっぽう原付免許については、適性検査（身体検査）と法令試験の合格で免許がとれる現

行の制度から、受験の直前に学科講習を行なうものにするという動きが出ています。つまり、ヤマハが全国的に行なっている原付免許、教室のような形態の学科講習を行ない、それを済ませて試験に入るといふものです。そしてこれを実施するには出張試験も可能にしうというものです。

わかりやすいいえば、ヤマハ原付免許教室の場合、即刻、正規の免許の試験になるといふ構想です。ただしこれには附帯条件があつ



組織づくりの検討がすすめられています。

最後につけ加えておきたいことは、免許試験のうち、学科試験の合理化がはかれることです。

現在は二輪、四輪とも、法令、構造の二つにわけて学科試験が行なわれていますが、これを自動車等の運転に必要な知識の試験として統合して出題されるということです。

運転に必要な知識とは交通のルールに関する「教則」のことです。

そしてこの「教則」を周知徹底させ、交通安全を保つということから、「教則」は一般に公表されるものとなります。内容は、道路を正しく交通することに重点をおいた誰れにも分かりやすいものとし、必要事項はすべてよりこんだものとなります。

そもそも交通のルールは運転者ばかりではなく、一般の人がすべて知っておかねばならないことであり、運転免許試験に必要な「教則」が公表されるということは、交通安全の周知徹底にも大きく役立つものであるといえます。

このほか、免許更新時の講習も義務づけられることになっています。しかも、その講習の内容は、たんなる座学のみでなく、二輪免許の場合、安全な乗り方の技能をも実施することにしています。

運転免許試験の内容の変更や、免許更新時の講習などは来年の四月からとはなっていますが、このような情勢から、これからの二輪車販売店としてはさらに積極的に交通安全を推進していくという前向きな精神で販売事業にたずさわることが肝要かと考えます。



メイト

がなければはじまらない

村民皆免許/行届いた免許教室

長野県上水郡三水村 小柳 商会さん



長野県上水内郡三水村は信州リンゴの産地として有名なところ。18号線に面した小柳商会さんのお店は、いつもお客さまでいっぱいです。

山坂の多い土地柄、何をするにも足としてのオートバイが必要な生活の中に、小柳さんの催すヤマハ運転免許教室は定着。村の高校生からおばさん、おじいちゃんにまですっか

りおなじみのものになりました。これまで2年ちょっとで約500人あまりの合格者を出したというのですから、小柳さんの奮闘ぶりが充分うかがえます。村の総人口約6,000人、免許所持者4,500人、村民皆免許といった状態です。今日も、お店ではお客さまとご主人の勉強会が開かれており、明るい笑い声がリンゴ畑にとどくようです。



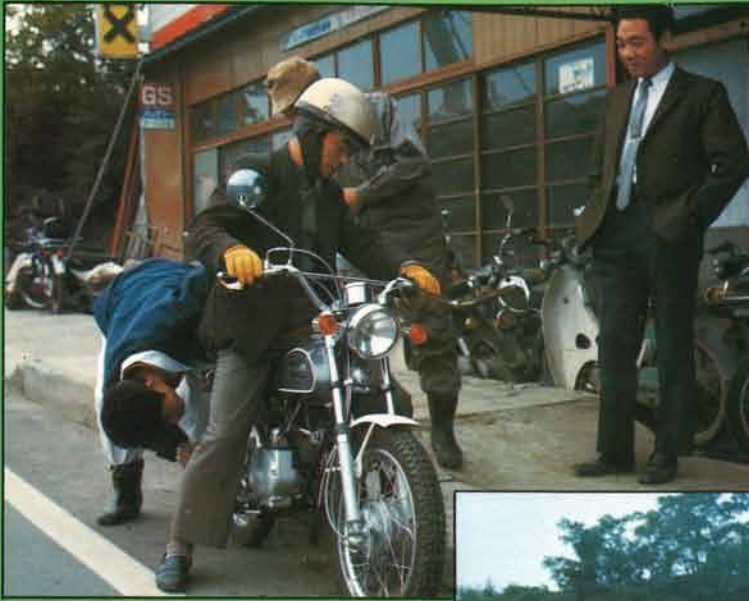
◀この主人もメイドでかけつけ楽しいひとときです。



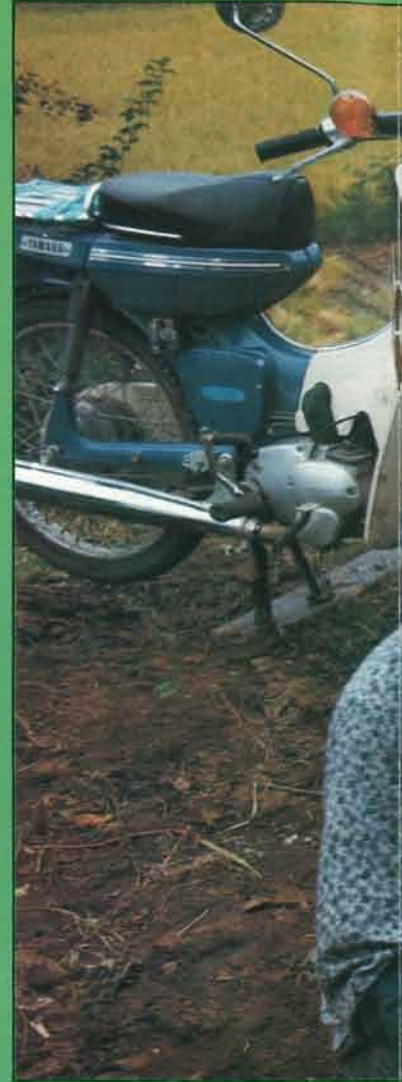
出庫必整えたらメイドで帰宅？それならメイドさんか。



◀小柳さんらの親身なセールスにお客さまの信頼度も倍増。



「わしや、木コリだで、ミニの方があんべえがいい」と元気なお客さま。



▶当年77才、保険外交員。若返りの秘訣？ そりやメイトにのることですかな！！



「真っ赤にうれた信州リンゴ、メイトのおかげで仕事もはかどってまゝす。」



《オフロード専用》

男がきわだつスポーツマシン登場!!

YAMAHA SL-292B/GP-396/GP-433



ヤマハスノーモビルSL-292B

'71全日本選手権スノースクランブル・シリーズを全勝で飾ったSL-292の'72年型として開発されたのがこのSL-292B。はじめてレースに挑戦する方でもスムーズに乗りこなせる入門マシンです。しかし、チューンナップすれば27PSのハイパワーがひきだせます。



ヤマハスノーモビルGP-396

小型、軽量、高性能を一気に実現したプロフェッショナルマシン。400cc、40lcc、オープンと、巾広いレース適合性をもたせており、実力もピカーです。オートループ、2キャブ方式のエンジンはキットパーツの装備とチューンにより35PSをマークします。



ヤマハスノーモビルGP-433

これぞスノーモビル最強のマシンです。'71スノーモビル世界選手権ダービーにおいて初出場、初優勝をとげてワールドチャンピオンを勝ちとったのがこのGP-433。レース用として徹底的な技術が施され、42PSまで高められる出力が新しい記録を生みだすのです。

実用にも レースにも ヤマハスノーモビルをより高度にいかす 豊富なオプションパーツ

実用に大きな便利さを
加える
オプションパーツ

レーシングマシンとしての
性能をさらに徹底させる
オプションパーツ

部品番号	部品名	定価	適用機種
831-00000-80	タコメーターキット	4,300	S 300B SL292B
832-00000-90	セルモーターキット	29,000	S 350C
831-00000-90	セルモーターキット	29,000	S 300B
822-00000-05	GP改造	38,000	SL292B
828-00000-90	エキスパンションキット	24,500	GP 433
832-00000-80	タコメーターキット	4,200	S 350C



●セルモーター

手軽なスノーモビルをさらに手軽なものとするセルモーター。大容量のバッテリーをのせて、常に一発の始動です。

●タコメーター

エンジンを効率よく使うにはタコメーターの装備があればなお重宝です。

●エキスパンション・チャンバー

吸排気の脈動効果を最高度に発揮させてむりなくパワーかせぐエキスパンション・チャンバーは、レース用として特別に開発されたもの。



●スパークプラグ

高速走行時の高熱につよいコールドタイプ。雪質、コース、天候の状態によって各種のレース用プラグが用意されています。



スポーツモデル仕様諸元

寸法諸元	SL-292B	GP-396	GP-433
全長	2,625mm	2,515mm	2,625mm
全幅	850mm	815mm	850mm
全高	965mm	965mm	965mm
重量	145kg	160kg	162kg

エンジン関係	SL-292B	GP-396	GP-433
エンジン型式	2サイクル5ポート	2サイクル5ポート	2サイクル5ポート
冷却方式	強制空冷	強制空冷	強制空冷
シリンダー数・配列	単気筒	2気筒並列	2気筒並列
内径×行程	73×70mm	65×59.6mm	68×59.6mm
総排気量	292cc	396cc	433cc
最高出力	20ps/5,500rpm	28ps/5,500rpm	38ps/6,000rpm
最大トルク	2.69kg-m/5,000rpm		4.7kg-m/5,500rpm
キャブレター型式・数	BN38-34×1 (MIKUNI)	406-30×2 (KEIHIN)	CD38-32×2 (KEIHIN)
潤滑方式	分離 (オートループ)	分離 (オートループ)	分離 (オートループ)
点火方式	マグネト点火	マグネト点火	マグネト点火
始動方式	リコイル式ハンドスターター (デコンプレッサー付)	リコイル式ハンドスターター	リコイル式ハンドスターター

ドライブ関係	SL-292B	GP-396	GP-433
変速機型式	Vベルト式自動変速	Vベルト式自動変速	Vベルト式自動変速
2次減速比	25/13=1,923	25/13=1,923	23/13=1,769
トラック幅・数	380mm Single	380mm Single	380mm Single
サスペンション	ボギータイプ	ボギータイプ	ボギータイプ

ボディ関係	SL-292B	GP-396	GP-433
燃料タンク容量	15.0ℓ	15.0ℓ	15.0ℓ
オイルタンク容量	2.0ℓ	2.0ℓ	2.0ℓ
ブレーキ型式	キャリパー式ディスクブレーキ	キャリパー式ディスクブレーキ	キャリパー式ディスクブレーキ

電装関係	SL-292B	GP-396	GP-433
ヘッドランプ	12V-35/35W	12V-35/35W	12V-35/35W
テールランプ	12V-5W	12V-6W	12V-5W
ストップランプ	12V-10W	-	12V-10W

●仕様は予告なく変更することがあります。



おれの道
ヤマハの道

百四十坪のショールーム

群馬県桐生市・武田輪業さん

カウンターセールの拡大を図って、鉄骨三階建ての新店舗を建設。一、二階の商品展示場だけで、なんと百四十坪（四百六十二平方メートル）もあるお店。オートバイが百台、自転車も百台、常時展示してあります。群馬県桐生市の武田輪業さんでは、この新店舗を開設してから、売上げが前年同期の二倍を記録しています。

＊二日間で百四十台契約＊

武田輪業の経営者、武田昭三さん（43才）が三年来の構想を実現させ、この大型店舗を開設したのは、ことしの七月二十四日。新聞折込みチラシや宣伝カーをつかったのPRも効を奏して、二日間にわたる開店披露には、なんと桐生市の人口の一角に近い三千人のお客さまがありました。

しかもこの二日間で、オートバイ、自転車合わせて百四十台もの販売契約が成立するという、すばらしい出足でした。



昇り龍の姿を形どった店舗東側の外装。



店舗の西側の外装と武田さん。

とにかく、商品陳列場だけで百四十坪という空前の規模。街中の耳目を集めています。

＊広い空間に立体展示＊

新店舗のもうひとつの特徴は、採光のよい高い天井です。明り通りのビニール板は、三年ごとに取りかえても、照明代より安く上るそうです。

店舗の入口近くには、ヤマハメイトや自転車など、多くの人に親しみのある車両がおかれ、スーツと入りやすい雰囲気をつくっています。奥に入るに従って、トレール、スポーツの重量車がふえていきます。

広い空間を利用した立体的な展示、回転台などによる動く展示が印象的です。

灯台式の動く照明。展示車両などを動かすための電動クレーン。整備作業場を商品展示場と区別する大型カーテン（四季によって色をかえる）など、これから設置する計画のものもあります。

従来の六十坪の店舗でも営業を継続しており、武田輪業さんは、桐生市内に二つの拠点を持つことになったわけです。

＊宣伝効果も二倍に＊

武田さんは、大型店舗を建設した動機と、その効果をつぎのように語っています。

——この店を見て、驚ろかれる同業者の方もおられますが、本当はこういう店が当りまえなんだと考えています。メーカーのほうは、



岩山の情景をあらわしたヤマハトレール・コーナー



中空に伸びるハイウェイを模した展示台にはヤマハスポーツ各車が並ぶ。



80分の1に減速した電気洗濯機のモーターで回る自転車展示台。

コンベアで生産しているというのに、小売店が補助エンジン時代の感覚で商売しているのは、流通のコンベアがとまってしまっています。

——もつとも、全部がこういう店になり、デパート方式のものが当りまえと考えられるようになる二年でも三年でも前に、手をつけないと、効果的でありませぬ。店舗をよくすると、宣伝効果が倍になります。チラシを配布しても、「あの店だ」とわかりますから。店名を売ると、車も売しやすい。店舗をきれいにすることは、名前を知ってもらう上では抜群です。

＊販売に結びつく店舗に＊

——販売に結びついた店舗というものは少

ないものです。わたしはカウンターセールスの必要性を認識しています。寝ていても、起きていても、お客さんがきてくれる。店に見えたお客さんをいかにキャッチして、いかに追跡販売するかが問題になりますね。店にこられたお客さんのうちから、買う見込みのある人を区分けして、外交販売をすると、効果が上ります。外交しろ、外交しろといっても、目標のない外交は労力の浪費。人手不足の折りから、効率のよいやり方が必要です。

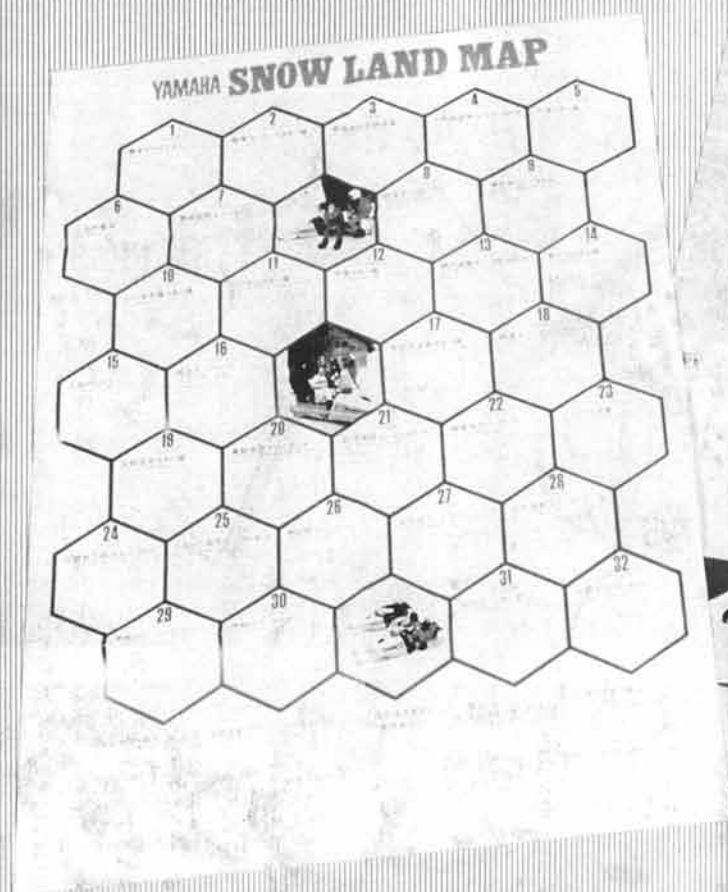
＊全機種展示のスペース＊

——いまは客層が学生さんなど若い人中心になっていきますね。すでに雑誌やなかで勉強しているの、カタログではダメ。「現物はどこですか」と聞いてきますね。肌で見ると、つまり、さわってみるといふ感覚だと、買う意欲が倍加します。だから、この店は全機種展示のスペースを狙いました。メーカーだって、倉庫に車を置いとくより、よい宣伝になるでしょう。

＊商売に気魄が出る＊

——店を新しくすると、自分自身、やろう！という気魄が出てきます。従業員もそうです。また、店舗をよくすれば、おかあちゃんが、おやしより働けますね。おとうちゃんが外交してる間に、おかあちゃんのほうが売ってます。

——大型化された店舗に人が寄りますが、



間もなく冬、北国のほうは雪のシーズンとなり、スノーモビルの活躍がはじまります。雪を求めてのレジャー人口も増加の一途。そこで、販売店さんのみなさまにもお役に立ちS L (スポーツレジャー) にも使えるスノーランドマップの完成をお知らせします。

大きさは新聞二頁大で、両面カラー印刷。全国32カ所のスノーランド、レンタル場の紹介と案内地図が入っております。どうぞご利用ください。

冬の♪にどうぞ!!

スノーランド
マップ 完成



SLデゴイチ

と

ヤマハ

鉄路を走るSL(スチeam)を追って、国道を走るSL(スポーツ)の仲間たち——。これは先ごろ公開されたばかりの大映映画「成熟」のラストシーン。物語は東北を舞台にくりひろげられる青春もので、若い男女の恋愛感情の芽生えをあたたく見守っていくもの。東京に転任する先生を慕って、教え子たちがオートバイで追いかける感動の場面がこれで、ヤマハオートバイが大挙みられる。出演は関根恵子、早川保、伴淳三郎ほか。カラー作品。

◀ 会員の野球大会 ▶



〔城東営業所発〕 第一回SLソフトボール野球大会を九月五日、足立区竹ノ塚団地隣接グラウンドで開催しました。
 参加は十二チーム。百三十人の選手でトーナメント方式の熱戦が展開され、足立区の菅沼チームが優勝しました。
 会員はオートバイで会場に乗り込み、応援団に団地の人びとも加わって、盛況でした。
 この野球大会をつうじて、会員同士、あるいは販売店さんとSL会員との親睦が深まると同時に、広くスポーツツレジャーを楽しむSL会の姿勢が確認されました。



マイク・ザ・バイクもヤマハで

英国のマイク・ヘイルウッドといえば、世界のロードレース史上何十年に一人であるか、どうかというくらいのスーパースターライダーですが、選手権シリーズへの出場は、一九六七年のシーズンが最後でした。

その後もマイクは、BSAレーサーでアメリカのレースに参加したり、J・サーティーズのマシンでカーレースに出場したりしていましたが、つい最近の英国スニッタンの国際レースに、ヤマハ三五〇cc TR2で突然デビューし、二万七千という記録的な数に達した観衆を熱狂させました。

マイクの2ストロークマシンの経験は、大分前の英国EMCレーサー、東独MZワークスマシンぐらいのものであり、スニッタンのレースには、わずか十分のプラクティスでヤマハ高性能市販レーサーのフィリッパにふれたという程度で本番に出場したのです。

滑り出しはさすがにとまどつたようでしたが、そこはさすがにマイク・ザ・バイク、たちまち三周目あたりから、おなじみの豪快なフォームで先行するライダーを次々にごぼう抜きにし、四位に入賞しました。

不なれな2ストロークマシンで、しかも三月のデイトナ以来レースから遠ざかっていたというハンデを思うと、この成績は見事なものです。

「世界のトップはヤマハで」という言葉通り、英国の生んだ最高のライダーマイクもいよいよヤマハマシンを使用するようになりま

スノーモビル

全国特約店会議

ひらく



積雪地の販売店さんに新しいご商売をもたらしたスノーモビルの全国特約店会議が九月二十五日、グランドホテル浜松において開催されました。スノーモビルの現状と将来、販売のあり方、需要動向など、内容豊富な検討がくりひろげられ、懇談会に席を移しても活発な質疑応答などがあり、有意義な一日を終わりました。

右から堀江さんご夫妻、松井さん、須長さん、堅木さん

こんにちは
ヤマハ
です



オートバイ専売で業績アップ

千葉県船橋市

(株)船橋モータースさん

赤トンボの時代から「オートバイ専売」の姿勢をつらぬき、業績をアップしてきた千葉県船橋市の船橋モータースさんをお訪ねしました。

▼F店同士の協力でシェア・アップ

「五、六年前までは、ほとんどヤマハを見かけなかった船橋地区も、いまではヤマハが四〇%ぐらい。おそらく占拠率はトップになったんじゃないでしょうか」

赤トンボのころからヤマハを売ってきた船橋モータースさんにとって、これまでの努力はたいへんなものだったようです。

経営者の堀江恒彦さんは、二年前に発足した東葛ヤマハ会の会長さん。船橋はもとより市川、浦安近辺から習志野にまたがる同業者の協調を強めるカナメの役割を果しています。

▼大型店化を目指して努力

お店自身も、大きな飛躍をとげました。

「二、三年前のヤマハの新年総会で、ヤマハ発動機の小池専務から、大型店にならないければいけません」といわれ、大いに奮起しました。当時の販売実績は年間百六十台か百七十台でしたが、ことしは二百五十台を目標にしています」

同社の特色はオートバイ専売店であることです。

「四、五年前に、オートバイだけでは淋しくて、自転車もやろうかと考えたこともありましたが、オートバイだけで手一杯なんだから、と、思い直しました」

いまでは、堀江社長は、オートバイ専売店のあり方を、はっきり自覚し、その持

美しいショールームが人目をひく店舗。



経営者の堀江恒彦さん。▶



ヤングのお客さまをお相手する奥さまの智江さん。



十二分に生かしています。

つまり「オートバイと自転車の両方をやっている」と、オートバイが売れなければ、では自転車を売ろうという方向に逃げやすくなります。オートバイ一本だと、これを失うとメシの種にならない。石にかじりついててもやらないや、という気持になります」という考え方のもとに努力しているわけです。

また「以前は、あの店から自転車を買っているから、オートバイも同じところで買おう」というお客さんも多かったのですが、だんだん、オートバイはオートバイの専門家から買おうという傾向になってきましたね。非常に売りやすくなりました」

オートバイ専売店の利点が目立ってきたということですが。

▼重量車を伸ばすアフターサービス

船橋モーターズさんのもうひとつの特色はアフターサービスに力を入れていることです。営業関係は、納車から集金まで、堀江社長がひとり受持っているのに対して、サービ部門は、この道二十年のベテランである松井主任の指導のもとに須長さん、堅木さんと充実したスタッフをようしています。

工場も小型二輪車と軽四輪車の分解整備事業の認証を受けており、当然、排気量の大きい車を販売するのには有利です。

「自転車屋さんから自動二輪車を買ったが十分に整備してもらえないというお客さんも見えます。うちでは、安心して乗っていただけのような整備の面で努力していますので、代替えのときには、うちから買っていただけますね」

認証工場を持っているので、自動二輪車の車検も早くすみます。

大型スポーツ車のお客さまがふえる一方、ヤマハメイトなどの実用車も、市内で安定した需要を持っています。

「ヤマハの政策に従って努力し、業績を伸ばしてきました」という堀江社長。

二、三日、車が売れない日がつづいても、悠々せまらない態度で、お客さまに接する姿に、信頼感が持たれています。

ヤマハサービスコーナー

セールスの方、サービスの方、そして事務の方、お店のみなさんで



ご覧ください。お客さまをお迎えしたときの「話のタネ」に絶好です。

スピードメーターの取扱い

スピードメーターはオートバイにとって必要不可欠な部品とはいえなくても、実際の走行に際しては、走行速度を知り、走行距離を知るうえからやはり重要な部品の一つであるといえます。とくにオートバイを商品として見た場合、スピードメーターのデザインや精度の良否は、商品価値にも大きな影響をおよぼすものとして重要です。

これまでヤマハオートバイに用いられてきたスピードメーターは、デザイン面ですでに定評を得ており、精度においても第一級の製品が採用されています。しかし、メーター速度と実測値との誤差は、タイヤ空気圧やトレッドの摩耗度、路面状況、温度、その他のファクターにより、走行速度の全域を満足させるものでないのもまた事実です。

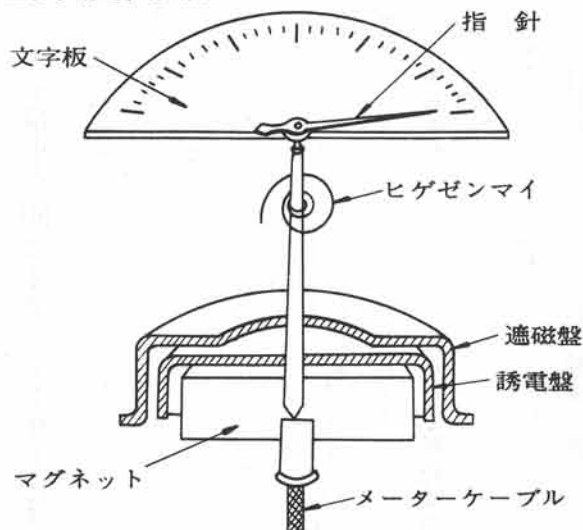
JIS（日本工業規格）でもこのようなことを含んで、その許容誤差を第1表のようにみています。もちろん、誤差は最小限にとどめるようつくられているのが現在のスピードメーターであり、耐久性についてもまた同様に向上の努力がつけられています。

そこで今号ではスピードメーターについてその取扱いをまとめてみました。

第1表 スピードメーター許容誤差表

km/h	10	20	40	60	80	100	100~
"	±1.5	+2.5 -0	+3.0 -0	+3.5 -0	+4.5 -0	+5.0 -0	+0.5~+6.5 -0

■まず構造、作動は——



構造は前図に示すとおりです。

車輪の回転は、メーターケーブルの回転となり、このメーターケーブルによってメーター内のマグネットが回転され、誘電盤に過電流が発生されます。

誘電盤はマグネットの回転に比例して回転力が増し、メーターの指針を動かします。このとき、指針の作動を制御するのがヒゲゼンマイで、指針は正確に調整されたヒゲゼンマイとつり合って車の速度を文字盤に示すわけです。これが働きます。

■その取扱いは——

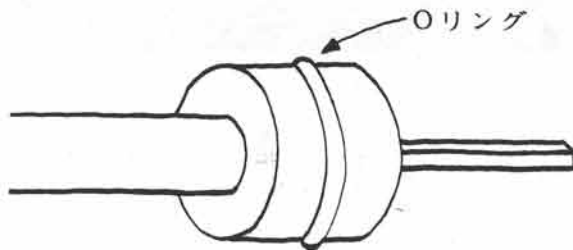
スピードメーター自体は非分解式で、点検整備はできません。しかし、スピードメーターに関連したメーターギヤユニット、メーターケーブルは定期的な点検、整備が必要で、これらの不備がまたしばしばメーターのトラブルを誘発する原因となるものです。

1. メーターケーブルの取回し

メーターケーブルの取回しに急な曲がりがあると指針の振れとなることがあります。

2. シュープレートとのシール

メーターケーブルのシュープレート側にはOリングがあります。ケーブル取付のときはグリスを塗ってOリングを切損しないように組付けてください。



このOリングによるシールが不完全であると、土砂がケーブルを経てスピードメーターに入り、指針が振りきるなどスピードメーターの故障を誘発します。

3. ギヤユニット、ケーブルの給油

ケーブルのグリスがきれると指針の振れが生じ、ギヤユニットの給油を怠るとベニオンの異常摩耗などを起します。

ただし、これらの給油については次のような注意が必要です。それは必要以上に高い圧力で、また量を過大にグリスアップすると、グリスがケーブルを経てメーターに入り指針の振りきりなどトラブルを生じるからです。

お店に若人を呼ぶ

好評のヤマハヤングルックに 新商品を追加



関連商品の充実で
新しい二輪車時代を
先どりするお店が増えております

先に発売して好評のヤマハヤングルックもそのひとつ。今回、冬季用のランチジャケット、オールシーズン用のウィンドブルーフシャツの二種類を追加、ますます売りやすさを増したヤマハヤングルックです。お店の印象を高め、若いお客さまの心をおおいにとらえてください。(価格については担当のセールスマンにお尋ねください)

新発売 ランチジャケット

着やすさ、暖かさに、ウェスタンムードをおりこんだオートジャケットです

- 厚手のスウェード (テトロン65% コットン35%) 製
- 衿や裏地は暖かなボアつき
- 袖裏はすべりのよいナイロンタフターキルティング仕上げ
- 前合わせは機能的なスナップ止め
- ◆カラーはブラック、ワイン、ベージュの3種類で、M、L、2種類のサイズがあります。

新発売 ウィンドブルーフシャツ

オール・シーズンを通して着用できる新感覚なアウト用シャツです。セーターやトレーナーの上に着てください。

- ナイロンタフターを使用。軽く、つよく、風をシャットアウト。
- 衿もマンダリンカラーで風をさえぎり、スピーディなムードを表現。
- 両脇にエヤコンディショニング・ホールを設けムレを防止
- 前合わせは機能的なスナップ止め
- 男女共用のデザインで若さを表現
- ◆ホワイト、ブラック、ブルー、オレンジ、グリーンの5色があり、S、M、Lの3サイズが用意されています

Yamaha young look



冬がきて雪がつもれば

ヤマハスノーモビルの 独壇場!!

積雪——

表通りはともかく、道一本はずればもうそこは白一色の世界。わずかな距離でも思うように動けなくなる。そんなとき、ひとときわ頼りになるのがヤマハスノーモビル。連絡に商品の配達に、雪上の作業に、雪国の暮しを活動的なものに変えてヤマハスノーモビルは好評です。

積雪——

雪煙をあげて白一色の世界を走る。右に左に、急坂の登坂、下降に、滑るように走るのはヤマハスノーモビル。仲間とグループを組んで、スキーをひいて、ハンティング、釣りの足として、あるいは新登場のオフロードマシンでレースに。新しいスノーアクションをつくってヤマハスノーモビルは好評です。

NEW
S-300B



白い世界のアクセント 装いもあらたにさつそうと登場!

ヤマハスノーモビル

NEW
S-350C



遠くからのご注文はどれくらい楽しい乗り心地



新発売

雪国のゆとりある生活のパートナー
ヤマハスノーモビル



新しいウインタースポーツの花形
ヤマハスノーモビル